



稲高だより

静岡県立稲取高等学校

令和5年6月20日

第4号（通算157号）

まこと いっくしみ つとめる
「誠 愛 力」

稲高祭を終えて

6月2日（金）、3日（土）に、稲高祭が行われました。2日の校内発表は、天候を考え短縮した内容で実施、できなかった内容は、3日の一般公開の後、午後に行いました。一般公開は、雨天ではありましたが、多くの方に来校していただき、生徒たちも販売活動を一生懸命行いました。校内発表の結果はこちらです。



総合グランプリ

優勝 32HR

2位 23HR

3位 31HR

【クラスTシャツコンテスト】

優勝 31HR 2位 23HR 3位 32HR

【クラス旗コンテスト】

優勝 22HR 2位 31HR 3位 23HR

【HR発表コンテスト】

優勝 32HR 2位 23HR 3位 31HR

稲高祭を終えて

生徒会長 33HR 高橋 怜子（下田中学校出身）

私は、正直今回の文化祭が成功するかどうか、前日準備を終え当日を迎えるまで不安を感じていました。その要因は、昨年までとは異なり、4年ぶりに一般公開やクラス展示を含む文化祭を、最高学年である私たちが経験していないからです。

しかし、各クラスの出店や体育館での発表を楽しむ生徒のみなさんを見て、その不安は泡のように消えていきました。また、天気予報では、文化祭が行われる予定の2日間は天候がすぐれない予報であり、実際当日も雨の中行われました。

そのような中でも、電車の遅延によりバスに乗れず歩いて登校する生徒も見られたり、変更された日程を一人一人が把握したりといった行動から、稲高祭を成功させたいという気持ちを感じとても嬉しく思いました。

私たちの学校生活の大半が新型コロナウイルス感染対策により制限されてきました。しかし、これからは徐々に、その制限も緩和されています。その一歩として文化祭を成功させることができたのはみなさんのおかげです。みなさんにはその幸せを噛み締めつつ、これからの青春を存分に謳歌して欲しいと思います。本当にありがとうございました。



▲最後に、全員で記念撮影

稲高祭で活躍した生徒たち

31HR 片山 利玖（下田中学校出身）

僕が、文化祭で頑張ったことは二つあります。一つ目は、HR長として、クラスみんなへの呼びかけです。準備期間中の終了時間の呼びかけなど、時間管理を意識して声を掛けました。二つ目は、ダンスの練習です。僕の踊る位置は舞台の上なので、特に練習しないとイケません。人一倍練習し、HR長としてもみんなを引っ張りました。これらのことを取り組めたので、文化祭当日はスムーズに行動でき、クラスの出し物も大成功しました。この三年間で一番楽しい思い出になりました。



32HR 安藤 結（河津中学校出身）

高校生活最後の文化祭は、一般公開が再開したため、これまでの文化祭準備と違い、初めてすることも多々あり、頭を抱えることもありました。32HRは、総合グランプリで優勝することができました。クラスの皆が協力してくれ、山本先生の助けがあったりと、たくさんの支えがあったからこそ、この賞は取れたと思います。

今回の文化祭で、32HRの団結力そして仲間思いなところをすごく感じる事ができました。三年間の中で一番の文化祭だったと思えました。ありがとうございました。



全校集会・表彰

6月6日（火）、全校集会で表彰が行われました。

陸上部

静岡県高等学校総合体育大会陸上競技大会

松本土竜 男子八種競技 8位 自己ベスト更新
中西仁瑚 女子5000mW 3位 東海大会出場

レスリング部

静岡県高等学校総合体育大会レスリング競技

グレコローマン 60kg級 長田悠空 3位
グレコローマン 65kg級 杉原光祐 3位
グレコローマン 92kg級 稲葉雅斗 3位
フリー 80kg級 鈴木麗空歩 3位
フリー 125kg級 稲葉雅斗 2位

新体操部

静岡県高等学校総合体育大会体操競技・新体操大会

団体 2位（齋藤晃琉・児島呼人・野中頼・横山昂成）
個人 4位 横山昂成
5位 児島呼人
6位 野中頼

陸上部（中西仁瑚）・レスリング部（稲葉雅斗）・新体操部（団体・個人 横山昂成）の3部活がインターハイ東海大会へ出場します！



1年生校外進路研修

6月13日（火）に、1年生全員が静岡大学へ研修へ行きました。代表者の感想はこちらです。

11HR 飯田 美紅（河津中学校出身）

今回の校外研修では、勉強は何のためにやるのかという話が一番思い出に残っています。この研修を受けるまでは、勉強は難しいし、将来使わないと思い、日々の勉強をおろそかにしてしまっていました。しかし、この研修を受けて、なぜ勉強するのか自分なりの答えを見つけることができました。誰のためにやる事なのか考えて行動したいと思います。私はまだ将来の夢が決まっていますが、将来の自分のために、視野を広く持ち、しっかりとした進路を見つけていきたいと思っています。

12HR 鈴木 らら（熱川中学校出身）

私は、高校生になって毎日家で勉強することがなくなってしまって、今回の研修で自分で考えて決めることが大事だと知れたので、少しずつでも勉強をして、将来の選択肢を増やしていきたいと思いました。

宇賀田先生の講義を聞いて、大学・学部、仕事の選び方を考え直すことができました。目標に向かって、その後の目的にもつながるような考え方、行動をしたいと思います。

13HR 常盤 陽風（熱川中学校出身）

静岡大学での様々な経験から、自分自身の将来について深く考えるきっかけになりました。印象に残ったことは、大学生と交流し考えたアクション宣言です。将来を見据え、目的・目標・手段の三点を意識して生活していくことが大事だと学びました。また、成長実感・達成感・役立ちの感じと方向に違いがあると、物事に対する考え方も変化するので、何事にも向き合う気持ちと姿勢を大事にしていきたいです。

